【重要】MatoPass 会員利用規約変更のお知らせ

平素より「MatoPass」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、「MatoPass 会員利用規約」の内容の一部を変更することとなりました。

以下に変更時期・内容等をご案内いたしますので、ご確認をお願いいたします。

■変更後の利用規約の効力発生時期（変更日）

2026 年 10 月 1 日（木）

■変更の概要

今回の改定では、MatoPass で提供するサービスの多様化等に対応するため、利用期間、利用料金及び利用契約の終了に関する規定を整理するとともに、決済エラーや返金に関する取扱いを明確化します。

具体的には、毎月 1 日から末日までを利用期間とするサービスに加え、当社が別途定める期間を利用期間とするサービスにも対応できるよう規定を変更し、これに伴い、利用料金の支払時期や解約時期等に関する規定を整備します。

また、決済エラー等が発生した場合の取扱い、利用料金の返金に関する取扱い及び解約手続後の契約終了の確認方法等について規定を整備します。

あわせて、本サービスの利用又はお問い合わせに際しての禁止行為に関する規定を追加するほか、利用時の認証方法への「認証 URL」の追加、分離可能条項の新設その他の所要の修正を行います。

■変更箇所

・利用期間及びサービスの自動更新に関する規定の整理：第 3 条
・本サービスの利用又はお問い合わせに際しての禁止行為に関する規定の追加：第 3 条
・利用契約成立時の確認事項の整理：第 4 条
・利用料金、支払時期及び決済エラー等に関する規定の整理：第 5 条
・利用料金の返金に関する規定の追加：第 6 条
・解約時期、解約後の確認及び返金に関する規定の整備：第 10 条
・分離可能条項の新設：第 16 条
・その他、用語の整理及び軽微な修正

なお、変更内容の詳細は、次ページの新旧対照表をご確認ください。

今後とも「MatoPass」をご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

MatoPass 会員利用規約　新旧対照表

旧利用規約	新利用規約	備考
MatoPass 会員利用規約	**MatoPass 会員利用規約**	
StockTech 株式会社（以下、「当社」といいます）は、当社が運営する月額コンテンツ決済サービス『MatoPass』（以下、「本システム」といいます）の利用および本システムを利用した各種ソフトウェアおよびサービス（以下、「本サービス」といいます）の提供販売について、以下の通り利用規約（以下、「本利用規約」といいます）を定めます。	StockTech 株式会社（以下、「当社」といいます）は、当社が運営するコンテンツ決済サービス『MatoPass』（以下、「本システム」といいます）の利用および本システムを利用した各種ソフトウェアおよびサービス（以下、「本サービス」といいます）の提供販売について、以下の通り利用規約（以下、「本利用規約」といいます）を定めます。	削除
第 1 条（パートナー企業） （1）当社は、本システムを利用して本サービスをコンテンツサービス提供会社（以下、パートナー企業）と提携して、会員へ提供販売するものとします。 (2)本システムを利用した本サービスの提供販売については以下の 2 種があります。 ①当社が会員に対して提供販売する場合 ②パートナー企業が会員に対して提供販売する場合	**第 1 条（パートナー企業）** （1）当社は、本システムを利用して本サービスをコンテンツサービス提供会社（以下、パートナー企業）と提携して、会員へ提供販売するものとします。 (2)本システムを利用した本サービスの提供販売については以下の 2 種があります。 ①当社が会員に対して提供販売する場合 ②パートナー企業が会員に対して提供販売する場合	
第 2 条(本規約等の変更) （1）当社は、本規約を変更できるものとし、当社が任意に定めた効力発生日から変更後の本規約等の効力が発生するものとします。 （2）前項の場合、当社は、効力発生日の 1 か月以上前の相当な時期までに、会員に対して、本規約等の変更の内容及び効力発生日を本サービスのサイトに掲示することなどによって通知いたします。但し、当該変更による会員の不利益の程度が軽微であると当社が判断した場合、その期間を短縮または事前周知をおこなわないことができるものとします。	**第 2 条(本利用規約の変更)** （1）当社は、本利用規約を変更できるものとし、当社が任意に定めた効力発生日から変更後の本利用規約の効力が発生するものとします。 （2）前項の場合、当社は、効力発生日の 1 か月以上前の相当な時期までに、会員に対して、本利用規約の変更の内容及び効力発生日を本サービスのサイトに掲示することなどによって通知いたします。但し、当該変更による会員の不利益の程度が軽微であると当社が判断した場合、その期間を短縮または事前周知をおこなわないことができるものとします。	変更 変更 変更

第 3 条（ご利用について） （1）当社またはパートナー企業は、本サービスを利用する為に必要な、キーコード、ライセンスキー、シリアルコード、ID/パスワード（以下、「製品キー」といいます）を本システムから提供するものとし、会員がそれを本サービス利用の際に使用することにより、本サービスの利用を行うものとします。	**第 3 条（ご利用について）** （1）当社またはパートナー企業は、本サービスを利用する為に必要な、キーコード、ライセンスキー、シリアルコード、ID/パスワード、認証 URL 等（以下、「製品キー」といいます）を本システムから提供するものとし、会員がそれを本サービス利用の際に使用することにより、本サービスの利用を行うものとします。	追加
（2）本サービスは、当社において、毎月 1 日から末日までを料金期間単位としてサービスごとに月額利用料金を定めて提供販売するサービスです。なお、本サービスは解約されるまで毎月自動的に更新されます。但し、MatoPass 画面上又は本サービスごとの条件において提供期間の上限又は利用期間の満了日が定められている場合は、当該定めが優先するものとします。	（2）本サービスは、当社において、毎月 1 日から末日まで又は当社が別途定める期間を利用期間として、サービスごとに各利用期間に対応する利用料金を定めて提供販売するサービスです。本サービスは解約されるまで会員が選択した利用期間ごとに自動的に更新されます。なお、MatoPass 画面上又は本サービスごとの条件において提供期間の上限又は利用期間の満了日が定められている場合は、当該定めが優先するものとします。	変更
（3）会員が本サービスを利用する際には、あらかじめ本規約（サービスにおいてパートナー企業の提示する利用規約がある場合には当該利用規約も含みます）をよく読み、承諾の上ご利用ください。また、本規約の内容は、2020 年 4 月 1 日に施行された『民法（債権法）改正』に基づき、規約の変更する内容により、事前周知をする場合、しない場合があります。本サービスを利用する際には、その都度、最新の規約内容をご確認ください。	（3）会員が本サービスを利用する際には、あらかじめ本利用規約（サービスにおいてパートナー企業の提示する利用規約がある場合には当該利用規約も含みます。以後、同じとします）をよく読み、承諾の上ご利用ください。 また、本利用規約の内容は、2020 年 4 月 1 日に施行された『民法（債権法）改正』に基づき、規約の変更する内容により、事前周知をする場合、しない場合があります。本サービスを利用する際には、その都度、最新の本利用規約内容をご確認ください。	変更 追加 変更 変更
	（4）会員は、本サービスの利用（お問合せ窓口の利用を含みます）にあたり、以下に該当する行為、またはその恐れのある行為を行ってはならないものとします。 （a）当社、パートナー企業、他のお客様、またはこれらの従業員・関係者に対する、暴言、脅迫、誹謗中傷、名誉・信用を傷つける行為、業務を妨げる行為、または社会通念上相当な範囲を超える不合理な要求行為 （b）当社またはパートナー企業からの回答（お問い合わせ内容および個別の事情に基づく回答を含みますが、これに限られません）の全部または一部について、文脈を離れた切り取り、改変、誤解を招く態様での掲載、当社、パートナー企業または第三者の信用を不当に害する目的での利用、その他社	追加

	会通念上相当な範囲を逸脱する転載、開示または二次利用を行う行為（c）当社、パートナー企業、またはこれらの従業員・関係者との通話、面談、その他のやり取りについて、当社又はパートナー企業の事前の承諾なく録音、録画、または撮影（スクリーンショットの取得を含みます）を行う行為、およびこれらを第三者へ開示、公開、または転載する行為 （d）前各号のほか、本利用規約、個別規約、パートナー企業の提示する利用規約または各商材の特記事項等において、当社またはパートナー企業が禁止行為として別途指定する事項を行う行為	
第 4 条（利用契約の成立） （1）会員と当社間における本サービスの利用契約は、会員が MatoPass 画面上で提示される利用料金を承諾し、当社が定める必要項目に会員自ら情報を入力後、各決済企業の審査通過をもって成立するものとし、利用契約の成立後に当社が製品キー等を提供します。 （2）会員は、前項に定める必要項目の入力に際して、会員自身に関する情報を正確に登録するものとし、登録内容に不備があったことで会員が不利益を被った場合でも、当社は、一切の責任を負わないものとします。	**第 4 条（利用契約の成立）** （1）会員と当社間における本サービスの利用契約は、会員が MatoPass 画面上で提示される利用期間及び利用料金を承諾し、当社が定める必要項目に会員自ら情報を入力後、各決済企業の審査通過をもって成立するものとし、利用契約の成立後に当社が製品キー等を提供します。 （2）会員は、前項に定める必要項目の入力に際して、会員自身に関する情報を正確に登録するものとし、登録内容に不備があったことで会員が不利益を被った場合でも、当社は、一切の責任を負わないものとします。	追加
第 5 条（月額利用料金） （1）本サービスの月額利用料金は、本サービス毎に定める月額利用料金の合計額を指し、定額料金ではありません。	**第 5 条（利用料金）** （1）本サービスの利用料金は、本サービス毎に定める利用料金の合計額を指し、定額料金ではありません。また、毎月 1 日から末日まで又は当社が別途定める期間を利用期間として利用料金が発生するため、各月にお支払いいただく利用料金が変動する場合がございます。	削除 削除 追加
（2）月額利用料金は日割り計算を行わないものとし、会員は、月の途中で解約した場合又は月の途中で契約した場合でも、1 か月分の利用代金を支払うものとします。但し、一定の条件の下、無料期間の設定を行う場合がございます。予めご了承ください。	（2）利用料金は日割り計算を行わないものとし、会員は、月又は利用期間の途中で解約又は月の途中で契約した場合でも、利用期間分の利用料金を支払うものとします。但し、一定の条件の下、無料期間の設定を行う場合がございます。予めご了承ください。	変更
（3）本サービスを継続して利用いただく場合、毎月月初に当月分の月額利	（3）本サービスを継続して利用いただく場合、利用期間満了日の翌日に新	変更

用料金を支払うものとします。このとき、決済エラー等の理由により当月分の月額利用料金の支払いが完了しない場合、直ちに本サービスに関して解約処理を行いますので、ご留意ください。	たな利用期間（以下「新利用期間」という。）に係る利用料金を支払うものとします。このとき、決済エラー等の理由により新利用期間分の利用料金の支払いが完了しない場合、直ちに本サービスに関して解約処理を行います。また、各決済事業者が定める与信限度枠の超過、利用停止措置、クレジットカード番号等の有効期限切れや登録及び変更ミス、その他の理由による決済エラー等が発生した場合も、直ちに解約処理を行います。	
	（4）会員は本システムに登録した各決済事業者及びその関連情報並びに会員自身と各決済事業者との契約状況を自己の責任において管理するものとし、会員の管理不足等に起因する決済エラー等が発生し、これに基づく解約処理が行われた場合、当該決済エラー等の発生に当社の故意又は重過失が存在しない限り、一切の責任を負いかねますので、ご留意ください。	追加
第６条（月額利用料金の支払い方法について） 本サービスの月額利用料金の支払方法は、支払日や明細など各決済企業の定める支払方法に準ずるものとします。	**第６条（利用料金の支払い方法について）** （1）本サービスの利用料金の支払方法は、支払日や明細など各決済企業の定める支払方法に準ずるものとします。	追加・削除
	（2）当社は、会員の都合による利用料金の返金には一切応じません。但し、システム障害等により利用料金が二重請求された場合及び本利用規約に定める場合は、この限りではありません。なお、会員は当社の指示に従い、当該二重請求等の確認、検討及び検証等のために必要な資料や情報を提供するものとします。	追加
第７条（利用契約に関する免責事項及び補償の否認について） （1）会員は本利用規約に従い、会員自身の責任において本システムを利用して、本サービスを購入するもとのとします。 （2）会員が本サービスを利用することにより取得する情報、購入した商品またはサービスの品質については、当社は何ら責任を負わないものとします。 （3）会員は本システムおよび本サービスの利用に関し、第三者から当社または会員にクレームがあった場合、もしくは会員とパートナー企業との間で	**第７条（利用契約に関する免責事項及び補償の否認について）** （1）会員は本利用規約に従い、会員自身の責任において本システムを利用して、本サービスを購入するものとします。 （2）会員が本サービスを利用することにより取得する情報、購入した商品またはサービスの品質については、当社は何ら責任を負わないものとします。 （3）会員は本システムおよび本サービスの利用に関し、第三者から当社または会員にクレームがあった場合、もしくは会員とパートナー企業との間で	削除

紛争が発生した場合は、全て会員の責任により誠実かつ遅滞なく解決を図るものとします。これにより当社が損害を被った場合はこれを賠償するものとします。 （4）当社は、本利用規約に特段の定めのある場合を除き、本サービスの提供の遅延、中断、中止、停止及び廃止に関連して会員が被ったいかなる損害についても、一切の責任を負わないものとします。 （5）本システムおよび本サービスの利用に関し、第三者からのなりすまし（ソーシャル・エンジニアリング）により会員が何らかの被害を被った場合でも、当社は一切の責任を負わないものとします。 （6）当社は、本システムおよび本サービスが会員の特定の目的に適合すること、期待する商品価値・正確性・有用性を有すること、会員による本サービスの利用が会員に適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。 （7）前 6 項において、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。 （8）前項の重大な過失とは、保守において極めて限定的に、通常想定されないような行為によって利用情報提供が不可能となった場合をいい、天災地変、原因不明のネットワーク障害等の不可抗力により生じた障害、予見可能性の有無を問わず特別の事情から生じた損害、間接損害については除かれます。 **第 8 条（ID、パスワードおよび製品キーの管理）** （1）会員は、自己の責任において、本システムの ID、パスワードおよび本サービスの製品キーを管理および保管をするものとし、これを第三者に利用させ、または、貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。 （2）ID、パスワードおよび製品キーの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は会員が負うものとし、当社に故意又は重大な過	紛争が発生した場合は、全て会員の責任により誠実かつ遅滞なく解決を図るものとします。これにより当社が損害を被った場合はこれを賠償するものとします。 （4）当社は、本利用規約に特段の定めのある場合を除き、本サービスの提供の遅延、中断、中止、停止及び廃止に関連して会員が被ったいかなる損害についても、一切の責任を負わないものとします。 （5）本システムおよび本サービスの利用に関し、第三者からのなりすまし（ソーシャル・エンジニアリング）により会員が何らかの被害を被った場合でも、当社は一切の責任を負わないものとします。 （6）当社は、本システムおよび本サービスが会員の特定の目的に適合すること、期待する商品価値・正確性・有用性を有すること、会員による本サービスの利用が会員に適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。 （7）前 6 項において、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。 （8）前項の重大な過失とは、保守において極めて限定的に、通常想定されないような行為によって利用情報提供が不可能となった場合をいい、天災地変、原因不明のネットワーク障害等の不可抗力により生じた障害、予見可能性の有無を問わず特別の事情から生じた損害、間接損害については除かれます。 **第 8 条（ID、パスワードおよび製品キーの管理）** （1）会員は、自己の責任において、本システムの ID、パスワードおよび本サービスの製品キーを管理および保管をするものとし、これを第三者に利用させ、または、貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。 （2）ID、パスワードおよび製品キーの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は会員が負うものとし、当社に故意又は重大な過	

失がない限り、一切の責任を負わないものとします。	失がない限り、一切の責任を負わないものとします。	
第 9 条（本サービスの変更及び追加、メンテナンスについて） 当社は、理由の如何を問わず、また、何らかの責任を負うことなく、本システムおよび本サービスの全部又は一部の変更又は追加ができるものとします。また、予告なく夜間（毎晩 23 時～5 時）にシステムメンテナンスを実行する場合が御座います。その際、本システムの利用（契約・解約・お問い合わせ等）が出来ない場合が御座います。予めご了承下さい。	**第 9 条（本サービスの変更及び追加、メンテナンスについて）** 当社は、理由の如何を問わず、また、何らかの責任を負うことなく、本システムおよび本サービスの全部又は一部の変更又は追加ができるものとします。また、予告なく夜間（毎晩 23 時～5 時）にシステムメンテナンスを実行する場合が御座います。その際、本システムの利用（契約・解約・お問い合わせ等）が出来ない場合が御座います。予めご了承下さい。	
第 10 条（会員側からの利用契約の解除） 会員は、本サービスの利用契約を解約しようとするときは、当社所定の方法により、予め当社に通知するものとし、会員が別段の意思表示をした場合を除き、当該通知が当社に到達した月の月末をもって利用契約が終了するものとします。	**第 10 条（会員側からの利用契約の解除）** (1)会員は、本サービスの利用契約を解約しようとするときは、当社所定の方法により、予め当社に通知するものとし、会員が別段の意思表示をした場合を除き、当該通知が当社に到達した日の属する利用期間の満了日をもって利用契約が終了するものとします。	変更
	（2）会員は、前項の解約に関する通知（以下、「本解約通知」といいます）を行った日の属する利用期間の満了日の翌月中旬以降、翌々月末日までの間に本サービスの利用契約の終了を当該サービスの起動又は各決済事業者の明細により確認するものとします。万が一、当該サービスの利用契約の終了が確認できなかった場合は、速やかに当社に通知するものとします。	追加
	（3）当社は、会員より前項の通知を受けたとき、本解約通知の確認及び検証等を行うものとし、第 6 条第 2 項なお書きに基づき、会員に対して必要な資料及び情報等の提供を求めることができるものとします。	追加
	（4）前項の確認及び検証等の結果、本システムの不具合により本解約通知が反映されていないことが判明した場合、不当に受領した利用料金を会員に返金するものとします。	追加
	（5）前項の定めにかかわらず、会員が第 2 項に定める義務を怠り、当社への通知が遅れた場合における返金額の上限は、利用料金の 3 か月分相当額とし、その算定方法は、次の各号に定めるとおりとします。 ①毎月 1 日から末日までを利用期間とする本サービスについては、当該利用	追加

	料金の 3 か月分相当額を返金額の上限とします。 ②当社が別途定める期間を利用期間とする本サービスについては、当該本サービスに係る利用料金を当該利用期間（月数）で除して算出した 1 か月当たりの利用料金相当額（小数点以下は切り捨て）に 3 を乗じた金額を返金額の上限とします。 例：利用期間が 2026 年 4 月 16 日～2026 年 9 月 30 日、利用料金が 3300 円の場合は、 3,300 円÷6 か月×3 で 1,650 円が返金額の上限となります。	
第 11 条（個人情報の取扱い） （1）当社による会員の個人情報の取扱いについては、別途当社プライバシーポリシーの定めによるものとし、会員はこのプライバシーポリシーに従って当社が会員の個人情報を取り扱うことについて同意するものとします。なお、本サービスをパートナー企業が会員に提供販売する場合には、当社が当該パートナー企業に対してサービスを購入した会員の個人情報を開示することについて、会員があらかじめ承諾するものとします。 （2）当社は、会員が当社に提供した情報、データ等を、個人を特定できない形での統計的な情報として、当社の裁量で、サービス向上、改良、開発等の目的で利用および公開することができるものとし、会員はこれに異議を唱えないものとします。	**第 11 条（個人情報の取扱い）** （1）当社による会員の個人情報の取扱いについては、別途当社プライバシーポリシーの定めによるものとし、会員はこのプライバシーポリシーに従って当社が会員の個人情報を取り扱うことについて同意するものとします。なお、本サービスをパートナー企業が会員に提供販売する場合には、当社が当該パートナー企業に対してサービスを購入した会員の個人情報を開示することについて、会員があらかじめ承諾するものとします。 （2）当社は、会員が当社に提供した情報、データ等を、個人を特定できない形での統計的な情報として、当社の裁量で、サービス向上、改良、開発等の目的で利用および公開することができるものとし、会員はこれに異議を唱えないものとします。	
第 12 条（利用契約終了後の措置） 事由の如何を問わず、利用契約が終了した場合における、本サービス利用中に係る会員の一切の責務は、利用契約終了後においてもその責務が履行されるまで消滅しません。	**第 12 条（利用契約終了後の措置）** 事由の如何を問わず、利用契約が終了した場合における、本サービス利用中に係る会員の一切の責務は、利用契約終了後においてもその責務が履行されるまで消滅しません。	
第 13 条（知的財産権） 会員は、本サービスに関して当社が会員に提供する情報（映像、音声、文章及びコンテンツ等含む。以下同じ）に関する知的財産権その他一切の権利	**第 13 条（知的財産権）** 会員は、本サービスに関して当社が会員に提供する情報（映像、音声、文章及びコンテンツ等含む。以下同じ）に関する知的財産権その他一切の権利	

が、当社またはパートナー企業に帰属するものであることを確認するものとします。	が、当社またはパートナー企業に帰属するものであることを確認するものとします。	
第 14 条(反社会的勢力の排除) 1.会員は、現在および将来に亘って次の各号のいずれか一にも該当しないことを表明し、確約します。 ①暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロまたは特殊知能暴力団、その他の反社会的勢力(以下、「反社会的勢力」という)であること。 ②反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していること。 ③反社会的勢力を利用して、業務を妨害し、またはその恐れのある行為もしくはその他の不正行為をしていること。 ④反社会的勢力を利用して名誉や信用等を毀損し、またはその恐れのある行為をすること。 ⑤反社会的勢力を利用して詐術、暴力行為もしくは脅迫的言辞を用いること。 ⑥自らが反社会的勢力である旨を伝え、または関係団体もしくは関係者が反社会的勢力である旨を伝えること。 2.当社は、会員が、前項の確約に反したことが判明した場合には、会員に対して事前の通知なく本サービスの利用を停止し、かつ登録を抹消することができるものとします。 3.前項に基づく当社の措置により、会員に損害が生じた場合、当社は一切の賠償責任を負わないものとします。また、かかる当社の措置により、当社に損害が生じたときは、会員はその損害を賠償するものとします。	**第 14 条(反社会的勢力の排除)** 1.会員は、現在および将来に亘って次の各号のいずれか一にも該当しないことを表明し、確約します。 ①暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロまたは特殊知能暴力団、その他の反社会的勢力(以下、「反社会的勢力」という)であること。 ②反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していること。 ③反社会的勢力を利用して、業務を妨害し、またはその恐れのある行為もしくはその他の不正行為をしていること。 ④反社会的勢力を利用して名誉や信用等を毀損し、またはその恐れのある行為をすること。 ⑤反社会的勢力を利用して詐術、暴力行為もしくは脅迫的言辞を用いること。 ⑥自らが反社会的勢力である旨を伝え、または関係団体もしくは関係者が反社会的勢力である旨を伝えること。 2.当社は、会員が、前項の確約に反したことが判明した場合には、会員に対して事前の通知なく本サービスの利用を停止し、かつ登録を抹消することができるものとします。 3.前項に基づく当社の措置により、会員に損害が生じた場合、当社は一切の賠償責任を負わないものとします。また、かかる当社の措置により、当社に損害が生じたときは、会員はその損害を賠償するものとします。	
第 15 条（準拠法および合意管轄） （1）本利用規約の準拠法は日本法とします。 （2）本利用規約または本サービスに関して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。	**第 15 条（準拠法および合意管轄）** （1）本利用規約の準拠法は日本法とします。 （2）本利用規約または本サービスに関して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。	

	第 16 条（分離可能条項） 本利用規約のいずれかの条項またはその一部が、法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、当該部分を除いた残りの部分は引き続き有効に存続するものとします。	追加
令和 8 年 7 月 21 日 以上	最終改訂日：令和 8 年 10 月 1 日 以上	変更